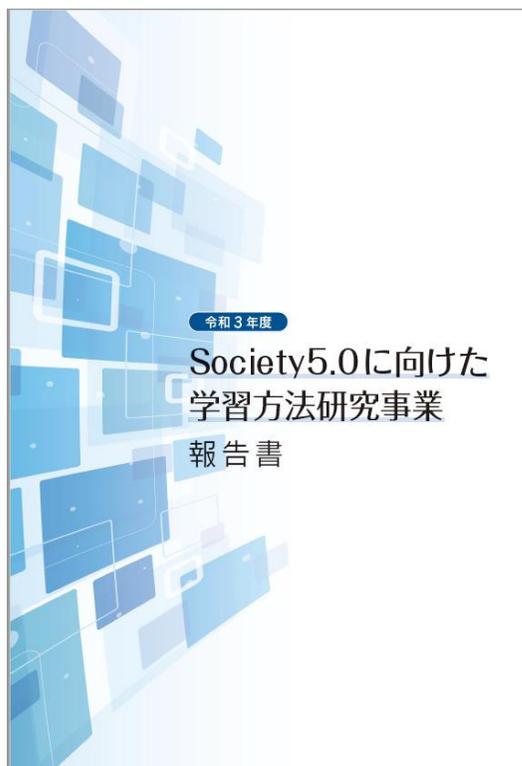


# 「令和3年度 Society5.0に向けた学習方法研究事業 報告書」の活用について

## Society5.0に向けた学習方法研究事業

ICTを活用して、Society5.0に不可欠な生徒一人一人の資質・能力を最大限伸ばす学習方法を開発するため、都立学校18校を指定校として指定し、令和2年4月から令和4年3月までICT機器を活用した学習方法のモデルの開発等を行った。

## 令和3年度 Society5.0に向けた学習方法研究事業 報告書



都立高等学校等の研究校で実施した取組から、ICT活用推進の取組と成果や、ICTを活用した資質・能力を育成するための学習モデル、学習モデルを活用するためのOffice365の機能例、ICTを活用した授業実践事例等をまとめた。

内 容	・ CHAPTER 1	事業概要
	・ CHAPTER 2	研究校の取組と成果・課題
	・ CHAPTER 3	学習モデル一覧
	・ CHAPTER 4	学習モデルごとに使用するOffice365の機能
	・ CHAPTER 5	単元計画例
	・ CHAPTER 6	実践事例
	・ CHAPTER 7	一人1台端末導入の流れ

### 報告書活用のポイント

- 1 教科の特性と学習場面に合わせたICTの活用計画の立案
- 2 学習場面・授業スタイル・生徒の実態に合わせたICTの活用
- 3 学習モデルを活用した資質・能力を育成する授業の実践
- 4 ICTを活用して資質・能力を育成する授業の設計

各学校でICTを活用して生徒一人一人の資質・能力を育成する教育活動を促進し、「知識習得型」から「価値創造・課題解決型」の学びへと学習スタイルの転換を図る際の参考として御活用ください。

## 活用のポイント1

教科の特性と学習場面に合わせたICTの活用計画の立案

研究校で実践した各校のグランドデザインに基づいた育成すべき資質・能力とICTを活用した各教科の取組を掲載

### CHAPTER 2 研究校の取組と成果・課題 (P.11～)

#### ⑥ ICT活用推進に向けた各教科の取組

教科	場面		
	教材提示	知識定着	課題作成
国語 ・能力・ICT活用	・学びに向かう力	・学びに向かう力	・協働能力
	ファイル共有機能を活用して各自の端末から授業資料を確認する。	アンケート機能を活用して振り返りや小テストを実施する。	ファイル共有機能を活用して共同編集を行う。
地理歴史・公民 ・能力・ICT活用	・学びに向かう力	・協働能力	・協働能力
	ファイル共有機能を活用して各自の端末から授業資料を確認する。	アンケート機能を活用して振り返りや小テストを実施する。	ファイル共有機能を活用して共同編集を行う。

学習場面ごとにICT活用の取組を整理

グランドデザインに基づいた資質・能力とICT活用の具体例

教科ごとに育成する資質・能力とICT活用の取組を整理

研究校での取組内容を教科会や、校内研修等で取り上げるなどして、ICTの活用計画の立案などICTを活用した資質・能力を育成するための取組を、教科の特性に合わせて実施する際の参考にしてください。

## 活用のポイント2

学習場面・授業スタイル・生徒の実態に合わせたICTの活用

ICTを活用した学習を整理・類型化した『学習モデル』と学習モデルで利用するOffice365の機能例と利用手順を掲載

### CHAPTER 3 学習モデル一覧 (P.96～)

育成する資質・能力

学習場面

学習モデル

### CHAPTER 4 学習モデルごとに使用するOffice365の機能 (P.101～)

学習モデル

使用するOffice365の機能例

機能ごとのOffice365利用手順

学習モデルとOffice365の機能を教科会や、校内研修等で取り上げるなどして、学習場面、生徒の実態、授業スタイルや育成する資質・能力に応じICTを活用した授業を検討する際の参考にしてください。

## 活用のポイント3

### 学習モデルを活用した 資質・能力を育成する授業の実践

ICTを活用した資質・能力を育成するための単元計画例と資質・能力を育成するための実践事例を学習モデルとともに掲載

### CHAPTER 5 単元計画例 (P.137～)

◆ 単元計画と学習モデル

単元計画	学習モデル
<p>【E.0】 意見や疑問の共有 教員が提示した課題に対して、生徒は意見や考えや疑問を書き出すことで、意見や考えや疑問を共有する。</p>	<p>【E.0】 理解度把握 教員はアンケートや小テストを作成し、生徒がアンケートに回答し、教員は授業後の生徒の理解度を把握する。</p>
<p>【E.1】 主体的な学習活動 授業は生徒の理解度を把握するテストを配発し、生徒がテストを受け、教員は生徒の理解度を把握し、授業を進める。</p>	<p>【E.1】 理解度の把握 教員はアンケートや小テストを作成し、生徒がアンケートに回答し、教員は授業後の生徒の理解度を把握する。</p>

◆ 成果

単元計画	学習モデル
<p>【E.0】 意見や疑問の共有 OneNote でみんなの内容を写像化して、ポートフォリオとして残すこと。意見交換、学びの過程を記録。</p>	<p>【E.0】 理解度把握 振り返りシートを作成し、授業後の理解度を確認する。</p>

単元を通じたICTの活用方法

教科主任会や教科会で単元計画例、実践事例を参考に年間指導計画や単元指導計画等を作成するなど、ICTを活用した活動を、育成する資質・能力に基づき組織的・計画的に実施する際の参考にしてください。

### CHAPTER 6 実践事例 (P.145～)

◆ 本時の流れ ※ 教員の支援 ○ 生徒の活動

主な活動	ICT活用	育成する資質・能力
<p>【E.0】 主体的な学習活動 授業は生徒の理解度を把握するテストを配発し、生徒がテストを受け、教員は生徒の理解度を把握し、授業を進める。</p>	<p>○ テストの結果を写真で撮影し、提出する。 ・学びに向かう力</p>	
<p>○ 本時の目標を設定する。 ○ 10分間の授業を行う。 ○ 資料を読み、10分間の授業を理解する。 ○ 動画を視聴し、10分間の授業を理解する。 ○ 10分間の授業を理解する。 ○ 10分間の授業を理解する。</p>	<p>○ テストの結果を写真で撮影し、提出する。 ・学びに向かう力</p>	
<p>【E.1】 主体的な学習活動 授業は生徒の理解度を把握するテストを配発し、生徒がテストを受け、教員は生徒の理解度を把握し、授業を進める。</p>	<p>○ テストの結果を写真で撮影し、提出する。 ・学びに向かう力</p>	
<p>【E.2】 主体的な学習活動 授業は生徒の理解度を把握するテストを配発し、生徒がテストを受け、教員は生徒の理解度を把握し、授業を進める。</p>	<p>○ テストの結果を写真で撮影し、提出する。 ・学びに向かう力</p>	
<p>【E.3】 主体的な学習活動 授業は生徒の理解度を把握するテストを配発し、生徒がテストを受け、教員は生徒の理解度を把握し、授業を進める。</p>	<p>○ テストの結果を写真で撮影し、提出する。 ・学びに向かう力</p>	
<p>【E.4】 主体的な学習活動 授業は生徒の理解度を把握するテストを配発し、生徒がテストを受け、教員は生徒の理解度を把握し、授業を進める。</p>	<p>○ テストの結果を写真で撮影し、提出する。 ・学びに向かう力</p>	
<p>【E.5】 主体的な学習活動 授業は生徒の理解度を把握するテストを配発し、生徒がテストを受け、教員は生徒の理解度を把握し、授業を進める。</p>	<p>○ テストの結果を写真で撮影し、提出する。 ・学びに向かう力</p>	

◆ 使用した学習モデル

単元計画	学習モデル
<p>【E.0】 意見や疑問の共有 OneNote でみんなの内容を写像化して、ポートフォリオとして残すこと。意見交換、学びの過程を記録。</p>	<p>【E.0】 理解度把握 振り返りシートを作成し、授業後の理解度を確認する。</p>

◆ 成果

生徒の理解度を同時に確認し、フィードバックもスムーズに行うことができ、学びに向かう力を育成することができた。

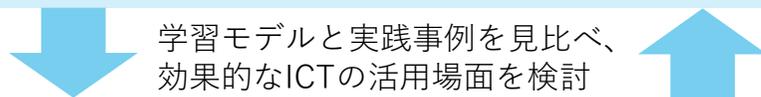
授業での学習モデル利用場面

## 活用のポイント4

### ICTを活用して 資質・能力を育成する授業の設計

### 活用例：本報告書を活用した授業の設計

① 授業の目的に合わせてICTを活用する場面の検討  
『CHAPTER 3 学習モデル一覧』を参照し、育成する資質・能力と学習場面からICTを活用する学習モデルを選択



学習モデルと実践事例を見比べ、効果的なICTの活用場面を検討

② 学習モデルを利用した実践事例の確認  
『CHAPTER 5 単元計画例』・『CHAPTER 6 実践事例』を参照し、選択した学習モデルを使用したICTを活用した実践事例を確認し、授業計画の立案

③ 使用するOffice365の機能を選択  
『CHAPTER 4 学習モデルごとに使用するOffice365の機能』を参照し、授業で使用するOffice365の機能を選択

授業内で効果的にICTを活用する場面を設定し、資質・能力を育成する授業の設計